

輝く未来へ今、袋井が動き出す！～挑戦するDNAを呼び起こせ～

発行日：令和2年11月13日

## 商工会議所青年部×袋井商業高校生 中小企業に目を向けて！ ホンネ討論会



### 「就職するなら大企業と中小企業、どっち？」

日時：11月7日（土）13：00～ 場所：袋井新産業会館キラット

若手経済人（YEG）と全校生徒による販売実習「袋商ショップ」で模擬会社の役員を務める3年生、市職員ら総勢37名が4グループに分かれ、給与、待遇、評価などの観点から大企業と中小企業を比較し、それぞれの利点についてホンネで討論。



（参加者の声）

「個人の裁量」「アットホームな雰囲気」「伸びしろがあること」など中小企業ならではの魅力や「自分の給与や休暇」「起業したきっかけ」「社長の面白さや悩み」など、包み隠さずホンネを伝えました。



挑戦する人と応援するまち

「大企業の方が休暇や安定感があると親に勧められた」  
「中小企業は責任が大きくやりがいを感じた」  
「地元の企業のことを知らなかった」  
「社長の魅力」「高校生への期待」  
「中小企業の魅力を後輩にも伝えたい」  
など率直な意見交換ができました。

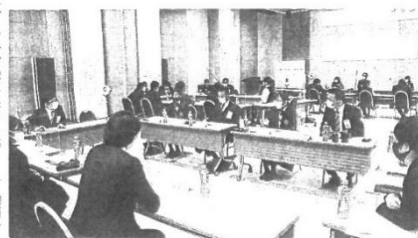


袋井商工会議所青年部（袋井YEG）は、このほど、地元・袋井商業の生徒との「ホンネ討論会」を袋井市の袋井新産業会館キラットで開催した。3年生と袋井YEGの役員らが働くことへの心構えな

2020.11.11 静岡新聞（朝刊）

### 地元企業へ理解深めて

袋井YEG  
商業高生と本音討論



「両者の違いが分かると、地元企業への理解を深めてもらおうと初め、魅力があると感じた」

「一冊の雑誌がきっかけで、袋井YEGは政策提言書の中で「次の時代を担う人づくり」を掲げ、若者世代との交流に取り組んでいる。加藤雅史会長は「想像以上に高校生が考えていることが分かった。今後も定期的に開催したい」と話した。

グループごとに討論を行った。袋井YEGの役員ら、袋井市の袋井新産業会館キラットで開催した。参加者はグループごとに「就職するなら大企業と中小企業、どっち？」をテーマに討論。高橋雅史会長は「想像以上に高校生が考えていることが分かった。今後も定期的に開催したい」と話した。

